

人口

〔官中秘策五〕壹岐國 二郡略○中

一人數貳萬參千貳百人 內壹萬貳千三百五人 女男

〔吹塵錄五〕文化元甲子年諸國人數調略○中

一人數貳萬五千三百六拾八人

高壹萬八千七拾貳石餘 壹岐國

內壹萬三千四百七拾八人 女男 ○中略

弘化三丙午年 諸國人數調略○中

皆私領 一人數貳萬七千五百人

高三萬貳千七百四拾貳石餘 壹岐國

內壹萬四千貳百七拾七人 女男

風俗

〔人國記〕壹岐對馬國

壹岐對馬之兩國遠島タレドモ物之花奢成事ハ大隅薩摩ニハルゞ可勝也人之氣柔弱ナル所多フ而自墮落事多シ

名所

〔日本鹿子十四〕同國略○壹岐 中名所之部

風本 呼子の松原といふあり此所より海上十り北也北は海也舟津也是より對馬國へ渡る也

またおろふるなど云所あり此所を天原と云ならはせりそのゆへは西行法師のうたに

かさもとのまぐるればこそ天原おろふる雪に袖はぬるらめ

雪の島 越中にも同名あり

戀しくばなどかとはなん雪の島巖にさける撫子のはな

勝本 衣島 見目の浦

雜載

〔續日本紀二十二〕天平寶字三年三月庚寅太宰府言府官所見方有不安者四據警固式於博多大津